

《 第 2 次 案 内 》

平成 21 年 8 月 吉 日

各 教 育 事 務 所 長 殿
各 市 町 村 教 育 委 員 会 教 育 長 殿
各 高 等 学 校 長 殿
各 小 ・ 中 学 校 長 殿
関 係 各 位

第 47 回 宮 崎 県 中 学 校 技 術 ・ 家 庭 科 教 育 研 究 大 会
大 会 会 長 川 越 俊 信
(宮 崎 県 中 学 校 教 育 研 究 会 技 術 ・ 家 庭 科 部 会 会 長)
大 会 運 営 委 員 長 松 浦 美 人
(延 岡 地 区 中 学 校 教 育 研 究 会 技 術 ・ 家 庭 科 部 会 会 長)

第 47 回 宮 崎 県 中 学 校 技 術 ・ 家 庭 科 教 育 研 究 大 会

延 岡 大 会 の ご 案 内

平 成 21 年 11 月 6 日 (金)

(ねらい)

宮 崎 県 下 8 支 会 に 分 か れ、実 践 的 研 究 を 行 っ て いる 技 術 ・ 家 庭 科 担 当 教 員 が 一 堂 に 会 し 研 究 発 表、研 究 授 業、研 究 協 議 を 行 い、技 術 ・ 家 庭 科 の 今 日 的 課 題 を 究 明 し、指 導 内 容 や 方 法 の 研 究 に 努 め る。ま た、主 免 許 ・ 専 門 外 教 諭 の 情 報 交 換 等 を 通 じ て、資 質 の 向 上 を 図 り、本 県 技 術 ・ 家 庭 科 教 育 の 振 興 発 展 に 寄 与 す る。

〈 研 究 主 題 〉

「つ な が り」の な か か ら 達 成 感 ・ 成 就 感 を 味 わ う こ と の で き る 技 術 ・ 家 庭 科 教 育
～ 地 域 人 材 ・ 地 域 素 材 を 活 用 し た 授 業 実 践 を 通 じ て ～

(主 題 設 定 の 理 由)

わ た し た ち が 生 き る 現 代 社 会 に お い て は、様 々 な 問 題 を 主 体 的 に と ら え、解 決 し て い く 力 が 必 要 で あ る。技 術 ・ 家 庭 科 の 目 標 は、「生 活 に 必 要 な 基 礎 的 ・ 基 本 的 な 知 識 及 び 技 術 の 習 得 を 通 じ て、生 活 と 技 術 の か か わ り に つ い て 理 解 を 深 め、進 ん で 生 活 を 工 夫 し 創 造 す る 能 力 と 実 践 的 な 態 度 を 育 て る。」と あ る。

上 記 の 目 標 を 達 成 す る た め に、技 術 ・ 家 庭 科 で は、知 識 基 盤 社 会 化 や グ ロ ー バ ル 化 が 加 速 す る よ う な 状 況 に お い て、確 か な 学 力、豊 か な 心、健 や か な 体 の 調 和 を 重 視 す る 「生 き る 力」を は ぐ く む こ と を 考 え、新 学 習 指 導 要 領 に 改 訂 し た。

そ こ で 本 支 会 で は、地 域 と の 「つ な が り」の 中 で、社 会 に お い て 子 ど も た ち が 自 立 的 に 生 き る 基 礎 を 培 う こ と を 特 に 重 視 し て い き た い。

「技 術 ・ 家 庭 科 教 育」の 中 で、「生 き る 力」を 身 に つ け さ せ る も の と し て、以 前 か ら 取 り 組 ん で い る 「問 題 解 決 的 な 学 習」は も ち ろ ん の こ と、新 し い 時 代 に 対 応 し た 教 育 を 充 実 さ せ る 必 要 が あ る。た と え ば、情 報 の 活 用 や 情 報 モ ー ル を 理 解 す る 情 報 教 育、持 続 可 能 な 社 会 を つ く る た め の 環 境 教 育、望 ま し い 食 習 慣 を 形 成 す る 食 育、消 費 者 の 基 本 的 な 権 利 と 責 任 に つ い て 理 解 す る 消 費 者 教 育 な ど で あ る。そ れ に 加 え、教 科 の 特 色 で あ る も の づ くり を 支 え る 能 力 な ど を 一 層 高 め る こ と や、自 己 と 家 庭、家 庭 と 地 域 社 会 と の 「つ な が り」を 重 視 し、こ れ ら の 生 活 を 見 通 し、よ り よ い 生 活 を 送 る た め の 能 力 を 育 成 す れ ば、「生 き る 力」が 身 に つ く と 考 え、本 主 題 を 設 定 し た。

大会開催要項

1 主催 宮崎県中学校教育研究会技術・家庭科部会
延岡地区中学校教育研究会技術・家庭科部会

2 共催 宮崎県教育委員会 延岡市教育委員会

3 後援 宮崎県校長会中学校長部会
宮崎県産業教育振興会

4 期日 平成21年11月6日(金)

5 会場 延岡市立恒富中学校
〒882-0837 延岡市古城町4丁目149番地
TEL 0982-21-5381

6 指導助言 宮崎県教育委員会学校政策課指導主事

7 日程

9:40 10:10 10:40 11:30 11:40 12:20 13:20 14:20 14:30 15:40 15:50

受付	刈込(移動)	研究授業	移動	全体会 開会行事	昼食 作品展	分野別 分科会	講演会	閉会行事 あいさつ
----	--------	------	----	-------------	-----------	------------	-----	--------------

8 研究授業

分野/学年	題材	指導者	会場
技術/1年	技術とものづくり 「材料をけずろう」	延岡市立恒富中学校 教諭 浜砂 靖功	技術室
家庭/1年	生活の自立と衣食住 「食生活と環境について考えよう」	延岡市立南中学校 教諭 山之口美紀	家庭科室

9 分科会(分野別)

分野	研究発表者	司会者	記録者
技術	延岡市立恒富中学校 教諭 麓 博美智	宮崎支会	宮崎支会
家庭	授業研究会・研究協議会	宮崎支会	宮崎支会

10 講演

演題 「食教育から考える持続可能な社会」

講師 宮崎大学教育文化学部 准教授 篠原 久枝 様

大会事務局 〒882-0851 延岡市松原町3丁目8933番1
延岡市立土々呂中学校内 山之口 善徳
TEL 0982-37-0073 FAX 0982-37-0095